

## 〈R-CHOP療法〉

インターバル:21日

### 注射薬

	薬品名	投与量	点滴時間	day1	2	3	4	5	…	21
RP01	リツキシマブ 生理食塩液	375mg/m <sup>2</sup> in 500mL	150分	↓						
RP02	グラニセトロン	3 mg	15分	↓						
RP03	ビンクリスチン 生理食塩液	1.4mg/m <sup>2</sup> in 30mL	5分	↓						
RP03	ドキシソルビシン 生理食塩液	50mg/m <sup>2</sup> in 100mL	30分	↓						
RP03	エンドキサン 生理食塩液	750mg/m <sup>2</sup> in 250mL	60分	↓						

### 内服薬

	薬品名	投与量	投与日数	day1	2	3	4	5	…	21
RP1	アセトアミノフェンなど		1日分	↓						
RP2	ジフェンヒドラミンなど		1日分	↓						
RP1	プレドニン	50mg 又は 100r	5日分	↓	↓	↓	↓	↓		

リツキシマブ投与開始30分前に抗ヒスタミン薬（ジフェンヒドラミンなど）と解熱鎮痛剤（アセトアミノフェンなど）内服  
プレドニン錠（5mg）50mg/m<sup>2</sup>or100mg/bodyをday1-5内服。day 1 ではプレドニン注の使用可

\* 初回投与時は、最初の30分は50mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、その後注入速度を30分毎に50mg/時ずつ上げて、最大400mg/時まで速度を上げることができる。  
2回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて開始し、その後30分毎に100mg/時ずつ上げて、最大400mg/時まで上げることができる。